

## 平成27年度事務事業評価結果一覧

| 整理番号 | 事務事業名<br>(評価対象事業)      | 部(局)  | 課            | 担当グループ     | 平成27年度(H26事務事業)評価結果 |                |                                                                                                                            |
|------|------------------------|-------|--------------|------------|---------------------|----------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|      |                        |       |              |            | 総合評価                | 今後の方針<br>(方向性) | 取組内容(改善内容)                                                                                                                 |
| 1    | ふるさと応援基金事業<br>(ふるさと納税) | 政策審議室 | 企画政策課        | 企画政策G      | A 必要性・効果が高い         | B 現行どおり        | 今後ともより一層「ふるさと納税制度」の分かりやすい説明と常陸大宮市を応援したいと思っていただけるようにPR及び返礼品の充実を行っていく。                                                       |
| 2    | ご当地ナンバープレート<br>交付事業    | 総務部   | 税務徴収課        | 市民税G       | A 必要性・効果が高い         | B 現行どおり        | 今後も原動機付自転車及び小型特殊自動車の車両登録時に「ひたまるナンバー」を推奨する。<br>「ひたまるナンバー」の啓発(窓口、ホームページ)を行う。                                                 |
| 3    | 集落支援事業                 | 市民部   | 市民協働課        | 地域づくり支援G   | A 必要性・効果が高い         | B 現行どおり        | 今後も更に高齢化が進み、対象地区が増えることが想定される。平成28年9月に集落支援員の改選時期となるが、高齢化率の推移を見て活動中の支援員の意見なども参考に市としての今後の事業方針を検討しなければならぬ状況であり、当面は「現行どおり」としたい。 |
| 4    | 雨水利用施設設置事業             | 市民部   | 環境課          | 環境推進G      | B 必要性・効果がある         | B 現行どおり        | 当事業により、限りある資源を有効に活用することの有効性を実感するなど、環境教育の推進に効果が期待できることから、今後も現行どおり推進する。                                                      |
| 5    | 住宅用太陽光発電システム補助事業       | 市民部   | 環境課          | 環境推進G      | A 必要性・効果が高い         | C 見直し          | 事業の目的は浸透していると思われるが、今だ需要は衰えていない状況であるため、補助限度額を見直し事業を継続する。                                                                    |
| 6    | 生ごみ処理機購入費補助事業          | 市民部   | 環境課          | 環境推進G      | B 必要性・効果がある         | E 廃止・休止        | 住民意識の向上について、一定の役割は果たせたと思われるため、当事業は廃止する。                                                                                    |
| 7    | 災害応急協力井戸調査事業           | 市民部   | 安全まちづくり推進課   | 安全まちづくり推進G | A 必要性・効果が高い         | B 現行どおり        | 広報等(お知らせ版)の回数を増やしたり、ホームページへの掲載等を行い、事業を継続していく。                                                                              |
| 8    | 交通安全教育指導員配置事業          | 市民部   | 安全まちづくり推進課   | 安全まちづくり推進G | A 必要性・効果が高い         | B 現行どおり        | 現行どおり、効果が非常に高いので継続して行く。                                                                                                    |
| 9    | 自立支援給付サービス事業           | 保健福祉部 | 福祉課(福祉事務所)   | 社会福祉G      | A 必要性・効果が高い         | B 現行どおり        | サービス利用の円滑な推進、利用者負担、サービス事業所の健全な運営等、障害者自立支援法に基づく新体系サービスの創設期に伴う様々な課題に対して、国の動向を踏まえ、的確に対応する。                                    |
| 10   | 母子家庭自立支援給付事業           | 保健福祉部 | 福祉課(福祉事務所)   | 子ども福祉G     | A 必要性・効果が高い         | B 現行どおり        | 国の母子家庭等に対する支援施策であり、利用度は低いが必要とされる方に積極的に説明を行い、利用を促しながら母子家庭及び父子家庭の自立の促進を図る。                                                   |
| 11   | 放課後児童健全育成事業            | 保健福祉部 | 福祉課(福祉事務所)   | 子ども福祉G     | A 必要性・効果が高い         | B 現行どおり        | 放課後児童クラブ設置の空白地区解消や、高学年の受け入れについて対応し、子育て支援のニーズに応えながら児童の健全育成に取り組む。                                                            |
| 12   | 一次予防高齢者施策事業            | 保健福祉部 | 介護高齢課(福祉事務所) | 介護・高齢者福祉G  | B 必要性・効果がある         | C 見直し          | 魅力あるサロンづくりのため、地域の高齢者等に対し、ニーズ調査を行い、教室の内容や普及啓発の方法等を見直す。                                                                      |

| 整理<br>番号 | 事 務 事 業 名<br>(評価対象事業)     | 部(局)     | 課                | 担当グルー<br>プ    | 平成27年度(H26事務事業)評価結果 |                |                                                                                                                                              |
|----------|---------------------------|----------|------------------|---------------|---------------------|----------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|          |                           |          |                  |               | 総合評価                | 今後の方針<br>(方向性) | 取組内容(改善内容)                                                                                                                                   |
| 13       | 二次予防高齢者施策事業               | 保健福祉部    | 介護高齢課<br>(福祉事務所) | 介護・高齢者<br>福祉G | B 必要性・効果がある         | C 見直し          | 法改正による新しい総合事業への移行とあわせて、対象者の把握と普及啓発の手法を見直す。                                                                                                   |
| 14       | 国民健康保険事業(レセプト点検による医療費適正化) | 保健福祉部    | 医療保険課            | 医療保険G         | A 必要性・効果が高い         | B 現行どおり        | 国民健康保険財政の健全化を図るため、引き続きレセプト点検事務を推進し、医療費の適正化を図る。                                                                                               |
| 15       | 国民健康保険事業(医療費通知事業)         | 保健福祉部    | 医療保険課            | 医療保険G         | A 必要性・効果が高い         | B 現行どおり        | 継続的に医療費通知を実施していくとともに、ジェネリック医薬品に変更した場合に薬の自己負担額がどのくらい軽減できるかを知らせる差額通知を実施し、医療費の適正化を図っていく。                                                        |
| 16       | マタニティ教室事業                 | 保健福祉部    | 健康推進課            | 健康推進G         | A 必要性・効果が高い         | B 現行どおり        | 参加者への周知方法の拡大を行い、参加の機会を増やす。<br>教室の内容は現行どおりとする。                                                                                                |
| 17       | 特定不妊治療費助成事業               | 保健福祉部    | 健康推進課            | 健康推進G         | A 必要性・効果が高い         | B 現行どおり        | 広報やホームページ等で制度の周知を図りつつ、該当者の推移を注視しながら継続する。                                                                                                     |
| 18       | 酪農ヘルパー活用事業                | 経済建設部    | 農林課              | 農林畜産振興G       | A 必要性・効果が高い         | B 現行どおり        | 高齢化の進行により、急病等でヘルパーを活用する機会が増えていることから、事業の必要性は高いと考えられ現行どおりとする。                                                                                  |
| 19       | 地域ブランド・6次産業化推進事業          | 経済建設部    | 農林課              | 農林畜産振興G       | A 必要性・効果が高い         | B 現行どおり        | 市内で生産された農林水産物及び加工品等を市の特産品として認証する制度を導入することで、生産拡大、販売促進等が見込まれることから、平成28年度の認証制度の導入に向けて事業を推進していく。                                                 |
| 20       | 山方森林科学館管理事業               | 経済建設部    | 商工観光課            | 商工観光G         | B 必要性・効果がある         | C 見直し          | 施設利用者のうち、木工体験をされる方からは材料費の実費負担を求めることで、施設管理経費に充当していくことを検討する。また、指定管理者と連携し、施設利用のPR活動や情報発信等を強化していくことで、更なる集客対策に取り組んでいく。                            |
| 21       | 消費者団体育成事務                 | 経済建設部    | 商工観光課            | 商工観光G         | A 必要性・効果が高い         | B 現行どおり        | 会員の高齢化により会員数は減少しているが、消費者団体組織の維持・育成を図りながら、引き続き市内ショッピングセンター等において消費者問題に対する啓発活動を行っていく。                                                           |
| 22       | 新婚家庭家賃助成金交付事業             | 経済建設部    | 都市建設課            | 都市整備G         | A 必要性・効果が高い         | B 現行どおり        | 平成25年度に事業を開始し、交付件数の増加等から一定の効果あげているため、現行どおり継続していく。<br>予算については、平成27年度は新規40人、更新50人で8,400千円を計上したが、平成28年度以降は申請状況を勘案し、新規43人、更新86人で12,600千円を見込んでいる。 |
| 23       | 緒川ダム関連地域振興対策事業            | 経済建設部    | 都市建設課            | 道路河川G         | B 必要性・効果がある         | B 現行どおり        | 今後も県・市・地元振興対策委員会で連携し、事業の早期完了を目指す。<br>○完了した事業<br>・県事業 6事業 事業費：971,752千円<br>・市事業 7事業 事業費：1,216,534千円<br>○継続中の事業<br>・県道の改良 2路線、河川の改修 1箇所        |
| 24       | 教育振興大会実施事業                | 教育委員会事務局 | 教育総務課            | 教育総務G         | A 必要性・効果が高い         | B 現行どおり        | 今後も現行どおり、市教育振興のために努力をされた方々に感謝状・表彰状を贈呈し、ますますの振興に努める。                                                                                          |
| 25       | <災害復旧>原子力事故対策事業           | 教育委員会事務局 | 教育総務課            | 教育総務G         | B 必要性・効果がある         | D 縮小           | 近隣市町村でも平成27年度から縮小傾向にあるため、平成28年度からは測定回数の縮小を検討する。                                                                                              |

| 整理<br>番号 | 事 務 事 業 名<br>(評価対象事業)                 | 部(局)         | 課     | 担当グルー<br>プ  | 平成27年度(H26事務事業)評価結果 |                |                                                                                                                                 |
|----------|---------------------------------------|--------------|-------|-------------|---------------------|----------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|          |                                       |              |       |             | 総合評価                | 今後の方針<br>(方向性) | 取組内容(改善内容)                                                                                                                      |
| 26       | 小学校交通安全ヘルメッ<br>ト配付事業                  | 教育委員会<br>事務局 | 学校教育課 | 学務G         | A 必要性・効<br>果が高い     | B 現行どおり        | ヘルメットを継続して配付することで、児童の交通安全に寄与するとともに、交通死亡事故ゼロを目指す。また、平成28年度には、当初配付した小学1年生から小学3年生までのヘルメットが耐用年数の3年を経過し保証期間がなくなるため、新たに配付を行う。         |
| 27       | 英語指導員配置事業                             | 教育委員会<br>事務局 | 学校教育課 | 指導室         | A 必要性・効<br>果が高い     | A 拡充           | 市立幼稚園においては要望もあり、幼児教育の更なる充実に向け英語指導員の派遣回数を増やし園児が英語に親しむ機会を増やしたい。小学校では、今後も全小学校に英語指導員を派遣し、コミュニケーション能力の素地を養うための外国語活動及び国際理解教育の支援をしたい。  |
| 28       | 英語指導助手配置事業                            | 教育委員会<br>事務局 | 学校教育課 | 指導室         | A 必要性・効<br>果が高い     | B 現行どおり        | 国際社会で活躍できる人材を育成するためにも、中学校の外国語科(英語科)において「聞くこと」、「話すこと」を中心に、「読むこと」、「書くこと」を加えた4技能を総合的に育成し、生徒のコミュニケーションの基礎を養うことは重要であるため、今後も実施していきたい。 |
| 29       | 常陸大宮っ子学力アップ<br>推進事業                   | 教育委員会<br>事務局 | 学校教育課 | 指導室         | A 必要性・効<br>果が高い     | B 現行どおり        | 平成26年度の新規事業であるため、次年度も同様に事業を実施し、学力向上を図っていく。                                                                                      |
| 30       | 花いっぱい運動推進事<br>業                       | 教育委員会<br>事務局 | 生涯学習課 | 生涯学習G       | A 必要性・効<br>果が高い     | B 現行どおり        | 各団体の努力により花づくりによる環境美化が図られており、更に多くの団体、学校等が取り組めるよう助成を行っていく。                                                                        |
| 31       | スポーツ教室等開催事<br>業                       | 教育委員会<br>事務局 | 生涯学習課 | スポーツ推進<br>G | A 必要性・効<br>果が高い     | B 現行どおり        | スポーツ活動のきっかけづくりとして、現行どおりスポーツ教室を開催するものとし、また、同時に指導者の育成・強化にも努めていきたい。                                                                |
| 32       | 図書情報館の利用に関<br>する事務                    | 教育委員会<br>事務局 | 生涯学習課 | 図書情報館       | A 必要性・効<br>果が高い     | B 現行どおり        | 市民のニーズにあったサービス・資料の提供ができるように、図書のリクエストへの対応や調査研究の支援等を更に積極的に行っていききたい。                                                               |
| 33       | 生涯学習推進事業(御前<br>山地域・いいこといっぱい<br>体験隊活動) | 教育委員会<br>事務局 | 生涯学習課 | 御前山事務<br>所  | A 必要性・効<br>果が高い     | B 現行どおり        | 地域サポーターの支援を受け、小学校では体験できない生涯学習を提供することができているため、現行どおり事業を実施していく。                                                                    |
| 34       | 消防団員入団促進事業                            | 消防本部         | 総務課   | 地域消防G       | A 必要性・効<br>果が高い     | B 現行どおり        | 事業開始後間もない事業であるが、消防団としても「各部1名以上の新入団員確保」を目標に掲げており、今後は成果の向上が期待できるため、現行どおり加入促進を行っていく。                                               |
| 35       | 機能別消防団員確保事<br>業                       | 消防本部         | 総務課   | 地域消防G       | A 必要性・効<br>果が高い     | B 現行どおり        | 事業開始後間もない事業であるが、機能別消防団としての役割を果たしていくことで、今後の地域防災力の向上につながるものと判断する。引き続き、計画に沿って機能別消防団員を確保し、組織強化を図っていく。                               |